

# プログラム

## ■5月25日（水）

高知県立県民文化ホール オレンジホール

総会・表彰式	14:00～17:00
--------	-------------

高知県立県民文化ホール グリーンホール

社会医学系専門医協会認定講習（共通講習）	9:30～12:30
----------------------	------------

### 医療倫理：「なぜ医学研究者に倫理教育が必要か？」

講師：齊藤 源頭（高知大学医学部薬理学教授・高知大学医学部倫理委員会委員長）

### 感染対策：ウィズコロナ時代の感染対策

講師：山岸 由佳（高知大学医学部附属病院感染症科教授・感染管理部長）

### 医療安全：「医療安全」の基本

講師：久米 基彦（高知大学医学部附属病院 医療安全管理部准教授）

高知県立県民文化ホール 第6多目的室

許容濃度委員会	9:00～13:30
---------	------------

学術委員会	17:00～19:00
-------	-------------

高知県立県民文化ホール 第3多目的室

ダイバーシティ推進委員会	17:00～19:00
--------------	-------------

■5月26日(木)

高知県立県民文化ホール オレンジホール

開会宣言

9:00

教育講演 1

9:00~10:00

**デジタルヘルスと産業保健 - 働く人を支える、新たな選択肢の可能性 -**

演者：松村 雅代（株式会社 BiPSEE・高知大学医学部「医療×VR」学）

座長：菅沼 成文（高知大学医学部 環境医学）

メインシンポジウム 1

10:10~11:40

**新しい時代の働き方と産業保健**

演者：

MS01-1 VRがもたらす人の心理，行動の変容

繁樹 博昭（高知工科大学 情報学群）

MS01-2 新しい時代の働き方

山口 征浩（株式会社 Psychic VR Lab）

MS01-3 社会の変革に対応できる産業保健の考え方

森 晃爾（日本産業衛生学会 理事長）

座長：平尾 智広（香川大学医学部 公衆衛生学）

菅沼 成文（高知大学医学部 環境医学）

ランチョンセミナー1

12:00~13:00

共催：（医）啓光会 HIKARI CLINIC/株式会社 Psychic VR Lab/株式会社 UNIVEX

**VR/メタバースを用いた心理カウンセリングの可能性**

演者：遠迫 憲英（医療法人啓光会 HIKARI CLINIC）

山口 征浩（株式会社 Psychic VR Lab）

座長：繁樹 博昭（高知工科大学 情報学群）

特別講演

13:20~14:40

**人生を切り開く火の玉ストレート**

演者：藤川 球児（阪神タイガース スペシャルアシスタント）

聞き手：若田部 克彦（関西テレビ放送 アナウンス部）

教育講演 2

14:50~15:50

**産業保健のリーダーシップを研究する：変化する社会における産業保健専門職のあり方を求めて**

演者：川上 憲人（東京大学大学院医学系研究科）

座長：太田 充彦（藤田医科大学医学部 公衆衛生学講座）

**アフターコロナの産業保健を考える**

演者：

S01-1 COVID-19 の罹患後症状について

横山 彰仁（高知大学医学部 呼吸器・アレルギー内科）

S01-2 アフターコロナのメンタルヘルスケア

田中 克俊（北里大学大学院医療系研究科 産業精神保健学）

S01-3 コロナ時代の先にある労働衛生 5 管理の深化と展望—safe and healthy workplace design

武藤 剛（北里大学医学部 衛生学）

S01-4 アフターコロナ時代の健康教育・保健指導

加藤 憲忠（富士電機株式会社大崎地区健康管理センター）

座長：宮本 俊明（日本製鉄株式会社 東日本製鉄所）

宮武 伸行（香川大学人間社会環境医学講座 衛生学）

## 教育講演 3

18:10～19:10

**産業保健における疫学研究の実践**

演者：諏訪園 靖（千葉大学大学院医学研究院 環境労働衛生学）

座長：伊与木 増喜（高知県医師会）

高知県立県民文化ホール グリーンホール

## 教育講演 4

9:20～10:20

**職域と感染症予防～コロナ禍に学ぶワクチンの効果と課題～**

演者：中野 貴司（川崎医科大学医学部 小児科学）

座長：齊藤 恵（日亜化学工業株式会社総合部門管理本部 産業医室）

## シンポジウム 2 （雇用と就業の多様化研究会企画）

10:30～12:00

**新しい働き方・多様な働き方と労働者の健康に関する今後の課題**

演者：

S02-1 新しい働き方と労働者の健康・生産性との関係

黒田 祥子（早稲田大学教育・総合科学学術院）

S02-2 多様な働き方の課題 —女性の就労とジョブ型雇用—

錦谷 まりこ（九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター）

S02-3 多様な働き方の課題 —大学生の就労とコロナ禍における健康問題—

鶴ヶ野 しのぶ（九州大学キャンパスヘルス・健康支援センター）

座長：矢野 栄二（帝京大学医学部）

石竹 達也（久留米大学医学部 環境医学講座）

**三井化学が実践する産業保健活動の情報連携 -自律的化学物質管理に基づく特殊健康診断の現状と今後-**

演者：土肥 誠太郎（三井化学(株)健康管理室）

齊藤 義隆（NTTテクノクロス(株)）

座長：東川 麻子（(株)OHコンシェルジュ）

**シンポジウム3（産業医部会企画）**

13:40～15:40

**産業保健の新たな潮流と産業保健スタッフの役割**

演者：

S03-1 自律的化学物質管理と産業保健職の役割

武林 亨（慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学）

S03-2 発達障害を抱える労働者の就労支援

横山 太範（さっぽろ駅前クリニック 北海道リワークプラザ）

S03-3 産業保健領域における AI 研究の現状と実務への応用、その展望

筒井 保博（独立行政法人労働者健康安全機構 福岡産業保健総合支援センター）

座長：宮本 俊明（日本製鉄株式会社 東日本製鉄所）

森口 次郎（京都工場保健会 産業保健推進室）

**シンポジウム4**

16:00～18:00

**職場での ADHD 患者の負担における産業医と精神科医の連携**

演者：

S04-1 ADHD 兆候のある就労者の COVID-19 流行下の就労状況と生産性

富田 博秋（東北大学大学院医学系研究科 精神神経学分野）

S04-2 職場での ADHD 患者の負担における産業医と精神科医の連携 ～産業医の立場より～

笹原 信一郎（筑波大学医学医療系 産業精神医学・宇宙学）

S04-3 ADHD 勤労者の職場連携～精神科医の立場から～

堀 輝（福岡大学医学部 精神医学教室）

座長：井上 幸紀（大阪公立大学大学院医学研究科 神経精神医学）

シンポジウム 5 (産業精神衛生研究会企画)

10:00~12:00

**コロナ禍における職場のメンタルヘルス活動の課題と対策**

演者：

S05-1 コロナ禍における職場のメンタルヘルス活動の課題と対策 ～産業医の立場から～

真鍋 憲幸 (三菱ケミカル株式会社)

S05-2 外部労働衛生機関の心理職が体験したコロナ禍と今後の展望

水本 正志 (一般財団法人京都工場保健会 御池メンタルサポートセンター)

S05-3 コロナ禍における職場のメンタルヘルス活動の課題と対策 ～産業保健師の立場から～

高崎 正子 (キオクシア (株) 四日市工場)

S05-4 様々な活動場面から見てきたこと～保健師の立場から～

槇本 宏子 (医療法人精華園海辺の杜ホスピタル)

座長：江口 尚 (産業医科大学産業生態科学研究所 産業精神保健学研究室)

栗岡 住子 (桃山学院教育大学)

ランチョンセミナー3

12:20~13:20

共催：アッヴィ合同会社

**職域検診における C 型肝炎ウイルス検査の現状 ～治療と仕事の両立支援に向けて～**

演者・座長：立道 昌幸 (東海大学医学部基礎診療学系 衛生学公衆衛生学)

座長・演者：日浅 陽一 (愛媛大学大学院医学系研究科 消化器・内分泌・代謝内科学)

シンポジウム 6

14:00~16:30

**慢性疼痛の課題：プレゼンティズムと両立支援を考える**

演者：

S06-1 慢性疼痛とプレゼンティーズム

福井 聖 (滋賀医科大学医学部附属病院 ペインクリニック科)

S06-2 産業保健現場での継続的・体系的な慢性痛予防施策構築に向けた取り組み

舟久保 恵美 (内田洋行健康保険組合)

S06-3 産業医としての心身両面へのアプローチ

七浦 広志 (トヨタ自動車株式会社)

S06-4 腰痛を主とした慢性の痛みと労働機能との関係とその対策

永田 智久 (産業医科大学産業生態科学研究所 産業保健経営学)

S06-5 就労復帰支援としての身体・心理教育アプローチ PAIN CAMP の成果から見える事

井上 真輔 (愛知医科大学痛みセンター)

S06-6 働く世代における口腔顎顔面領域の慢性疼痛について

澁谷 智明 (日立製作所京浜地区産業医療統括センタ)

座長：藤野 善久 (産業医科大学 産業生態科学研究所 環境疫学研究室)

牛田 享宏 (愛知医科大学医学部学際的痛みセンター)

**働く女性の産業保健 -月経を知り対応する-**

演者：

S07-1 生理休暇は必要か：産業保健として捉え直す意義について

長井 聡里 (株式会社 JUMOKU)

S07-2 月経前症候群と労働生産性：看護職と一般職域集団における検討

野村 恭子 (秋田大学大学院医学系研究科 衛生学・公衆衛生学講座)

S07-3 女性ヘルスケア専門医の立場から：働く女性の健康支援における低用量ピルの活用

飯田 美穂 (慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学)

S07-4 産婦人科専門医・産業医の立場から：子宮内膜症に伴う月経困難症がもたらす労働機能障害について

金城 泰幸 (産業医科大学医学部 産科婦人科学)

座長：川島 恵美 (川島労働衛生コンサルタント事務所)

野原 理子 (東京女子医科大学衛生学公衆衛生学講座 公衆衛生学分野)

ザ クラウンパレス新阪急高知 蘭の間

**許容濃度設定の現状と課題**

演者：

S08-1 許容濃度の設定と課題

野見山 哲生 (信州大学医学部 衛生学公衆衛生学)

S08-2 粉じんの許容濃度について

森本 泰夫 (産業医科大学産業生態科学研究所 呼吸病態学)

S08-3 生物学的許容値について

市場 正良 (佐賀大学医学部 社会医学)

S08-4 生殖毒性について：生殖毒性物質リストへの分類基準とリスク管理での活用

宮川 宗之 (帝京大学医療技術学部)

座長：上島 通浩 (名古屋市立大学大学院医学研究科環境労働衛生学)

野見山 哲生 (信州大学医学部衛生学 公衆衛生学)

共催：大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部

**性成熟期から更年期までのホルモン治療とその代替療法**

演者：若槻 明彦 (愛知医科大学医学部 産婦人科学)

座長：奥谷 文乃 (高知大学医学部 地域看護学)

**医師の働き方改革 -面接指導実施医師に求められる役割-**

演者：

S09-1 過重労働・睡眠負債の健康影響

和田 裕雄 (順天堂大学大学院医学研究科 公衆衛生学)

S09-2 ドクターへの「ドクターストップ」は機能するか

-長時間医師面接指導の実際：就業区分と指導区分の判定と課題-

吉川 徹 (独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター)

S09-3 面接指導における心理社会的要因 (ストレス) の観点からの留意点

堤 明純 (北里大学医学部 公衆衛生学)

S09-4 面接指導の実際

黒澤 一 (東北大学大学院医学系研究科 産業医学分野)

座長：谷川 武 (順天堂大学大学院医学研究科 公衆衛生学)

堀江 正知 (産業医科大学)

## 学会賞受賞講演

16:10~17:00

**労働現場から働く人の安全衛生を診る**

演者：甲田 茂樹 (独) 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所)

座長：吉田 貴彦 (旭川医科大学)

## 奨励賞受賞講演

17:10~18:00

**中小企業における産業保健サービス普及に向けて**

演者：今井 鉄平 (OH サポート株式会社)

座長：鎗田 圭一郎 (鎗田労働衛生コンサルタント事務所)

## スポンサードセミナー

18:10~19:10

共催：大塚製薬株式会社メディカル・アフェアーズ部

**片頭痛を抱える従業員を産業医はどのようにサポートすべきか -With コロナ時代の職場環境を改善し、生産性を上げる方法-**

演者：島津 智一 (埼玉精神神経センター 脳神経内科)

座長：黒澤 一 (東北大学大学院医学系研究科 産業医学分野)

ザ クラウンパレス新阪急高知 フローラ

## 指導医講習会

11:00~12:00

講師：大神 明 (産業医科大学産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学)

## 学術委員会若手論文賞講演 (第7回)

14:00~15:30

**健康経営にどのようにPHRを活かすか？**

演者：

## S10-1 産業保健における PHR 総論

大神 明 (産業医科大学産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学)

## S10-2 健康経営における PHR を活用した健康増進施策の課題と対応

長尾 京子 (宇部興産株式会社 人事部 健康管理センター)

## S10-3 産業保健における健康管理システムの未来像

山田 洋太 (株式会社 iCARE)

## S10-4 健康経営と新たな健康づくりの在り方

藤岡 雅美 (経済産業省 商務・サービスグループヘルスケア産業課)

## S10-5 健康経営にどのようにPHRを活かすか？

八谷 百合子 (産業医科大学産業保健学部 産業・地域看護学)

座長：大神 明 (産業医科大学産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学)

森 晃爾 (産業医科大学産業生態科学研究所)

ザ クラウンパレス新阪急高知 星の間

生涯教育委員会	10:30~12:00
編集委員会	12:30~13:30
産業看護部会幹事会	14:00~16:00
政策法制度委員会	16:30~19:30

高知会館 白鳳

教育講演 5 (エイジマネジメント研究会企画)	11:00~12:00
-------------------------	-------------

**東芝の安全健康管理と高齢労働者の課題、『エイジアクション 100』の活用・展開**

演者：羽深 勝也 (元・株式会社東芝 人事・総務部 総務企画室安全保健グループ)

座長：亀田 高志 (株式会社 健康企業)

ダイバーシティ推進委員会フォーラム	13:30~15:30
-------------------	-------------

**会員のダイバーシティを考慮した学会活動 -日本医学会連合の動きと日本産業衛生学会での活動-**

基調講演：

## F05-1 日本医学会連合におけるダイバーシティ推進の取り組み

名越 澄子 (埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科)



事例紹介：

F05-2 関東地方会での活動紹介

能川 和浩（千葉大学大学院医学研究院 環境労働衛生学）

F05-3 近畿地方会での取り組み

岩根 幹能（日本製鉄 関西製鉄所）

指定発言：森 晃爾（日本産業衛生学会 理事長）

司会：西 賢一郎（ダイバーシティ推進委員会 委員長）

野原 理子（ダイバーシティ推進委員会 副委員長）

シンポジウム 11

16:00～18:00

### 最新の研究成果から考える化学物質健康リスク評価の新たな展開

演者：

S11-1 化学物質の網羅的分析による曝露評価の試み

伊藤 由起（名古屋市立大学大学院医学研究科 環境労働衛生学）

指定討論者：圓藤 陽子（圓藤労働衛生コンサルタント事務所）

演者：

S11-3 オミックス解析を活用した加熱式タバコの健康リスク評価

原田 成（慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学）

指定討論者：上島 通浩（名古屋市立大学大学院医学研究科 環境労働衛生学）

演者：

S11-5 経時的複数曝露の健康影響解析：自己回帰モデルからトラジェクトリーモデルまで

中山 祥嗣（国立環境研究所 環境リスク・健康領域）

指定討論者：大前 和幸（慶應義塾大学）：S11-6 最新の研究成果から考える化学物質健康リスク評価の新たな展開

座長：武林 亨（慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学）

辻 真弓（産業医科大学医学部 衛生学）

## ■5月27日（金）

高知県立県民文化ホール オレンジホール

シンポジウム 12

9:00～11:20

### 発達障害を巡る合理的配慮と職場の支援

演者：

S12-1 職場における合理的配慮と支援のための発達障害を巡る基礎知識：自閉スペクトラム症を中心に

高橋 秀俊（高知大学医学部寄附講座 児童青年期精神医学）

S12-2 職場における合理的配慮の考え方

三橋 利晴（岡山大学病院 新医療研究開発センター）

S12-3 「発達障害を巡る合理的配慮と職場の支援」-心理職の立場から-

島津 美由紀（ソニーピープルソリューションズ（株）健康開発部）

S12-4 産業保健現場での発達障害疑い事例対応の一例

山本 誠（ヤマハ株式会社）

座長：大橋 力（東京海上日動火災保険株式会社 人事企画部・ウェルネ推進室）

高野 知樹（医療法人社団 弘富会 神田東クリニック）

ランチョンセミナー5

11:40～13:10

共催：サノフィ株式会社

### 海外派遣者への感染症対策

演者：鈴木 英孝（アッシュコンサルティングサービス合同会社）

福島 慎二（東京医科大学病院 渡航者医療センター）

座長：山澤 文裕（丸紅株式会社 東京本社診療所）

教育講演 6

13:20～14:20

### 災害時における産業保健ニーズの変遷とその対応

演者：立石 清一郎（産業医科大学産業生態科学研究所 災害産業保健センター）

座長：森 晃爾（産業医科大学産業生態科学研究所 産業保健経営学）

メインシンポジウム 2

14:30～16:50

### 災害時における災害対応者（レスポンドー）の安全と健康（安全衛生）の課題

演者：

MS02-1 自治体の災害時産業保健体制整備

小早川 義貴（国立病院機構本部 DMAT 事務局福島復興支援室）

MS02-2 DPAT から見た災害時の企業労働者や自治体職員のメンタルヘルス管理における課題

五明 佐也香（DPAT 事務局）

MS02-3 福島第一原子力発電所事故におけるレスポonderの安全と健康の課題

菊地 央（産業医科大学産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学教室）

MS02-4 高知県における災害時のレスポonderの安全と健康の課題への備え

杉原 由紀（高知県庁 総務部 職員厚生課）

指定発言：徳重 覚（高知県庁 総務部長）

MS02-5 災害産業保健チームの組織化

立石 清一郎（産業医科大学産業生態科学研究所 災害産業保健センター）

MS02-6 厚生労働省から見た災害時におけるレスポonderの安全と健康の課題

岡田 岳大（厚生労働省大臣官房厚生科学課 健康危機管理・災害対策室）

座長：立石 清一郎（産業医科大学産業生態科学研究所 災害産業保健センター）

久保 達彦（広島大学大学院医系科学研究科 公衆衛生学）

教育講演 7

17:00～18:00

### 診断書に頻出する適応障害・うつ状態・うつ病の考え方と対応

演者：宮岡 等（北里大学）

座長：杉原 由紀（高知県庁）

高知県立県民文化ホール グリーンホール

模擬裁判 （産業保健法学会連携企画）

9:00～11:30

### テレワーク・ハラスメント・遠隔産業保健・復職判定

企画：三柴 丈典（近畿大学法学部）

統括：小島 健一（鳥飼総合法律事務所）

井上 幸紀（大阪公立大学大学院医学研究科 神経精神医学）

使用者側：倉重 公太郎（倉重・近衛・森田法律事務所）

神田橋 宏治（合同会社 DB-SeeD）

労働者側：塩見 卓也（市民共同法律事務所）

吉村 靖司（医療法人社団弘富会 神田東クリニック）

ランチョンセミナー6

12:00～13:00

共催：株式会社アドバンテッジリスクマネジメント

### 産業医活動を行う上で必要な法的知識 ～最近の判例から～

演者：香山 不二雄（自治医科大学医学部）

座長：吉田 貴彦（旭川医科大学医学部 社会医学）

**新しい時代の産業保健を考える**

演者：

S13-1 新しい時代の産業保健・産業医に求められること

宮本 俊明（産業医部会長）

S13-2 すべての労働者に産業保健サービスを提供することを目指して

五十嵐 千代（産業看護部会長）

S13-3 産業衛生技術職（ハイジニスト）の発展と新しい時代の産業保健への貢献

橋本 晴男（産業衛生技術部会長）

S13-4 すべての人に歯科保健サービスを ～産業と地域との融合～

加藤 元（産業歯科保健部会長）

座長：武林 亨（副理事長）

上島 通浩（理事）

## 教育講演 8

15:30～16:30

**（治療と仕事の両立支援 1） 心臓病患者が快適に働けるように**

演者：細木 信吾（社会医療法人仁生会 細木病院）

座長：家保 英隆（高知県庁健康政策部）

## 教育講演 9

16:40～17:40

**（治療と仕事の両立支援 2） 治療と仕事の両立を目指して -放置できない生活習慣病-**

演者：森 克仁（大阪公立大学大学院医学研究科 腎臓病態内科学）

座長：有井 薫（高知赤十字病院）

高知県立県民文化ホール 第3多目的室

## 利益相反に関する委員会

11:30～12:30

## 倫理審査委員会

13:30～15:30

ザ クラウンパレス新阪急高知 花の間

## シンポジウム 14

9:30～11:30

**新しい時代の働き方と職場環境改善**

演者：

S14-1 医療・介護職場における職場環境改善の進展

佐野 友美（公益財団法人 大原記念労働科学研究所）

S14-2 健康経営につながる職場環境改善を目指して ～製造業の取り組み報告～

彌富 美奈子（株式会社SUMCO）

S14-3 川崎市役所における働き方・仕事の進め方改革の総合的な取組 ～自治体の取組報告～

坂本 篤史（川崎市役所 デジタル化推進室）

S14-4 これからの働きやすい職場づくり：ポジティブアプローチによる組織改善

真船 浩介（産業医科大学産業生態科学研究所 産業精神保健学研究室）

座長：吉川 徹（独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター）

彌富 美奈子（株式会社SUMCO）

ランチョンセミナー7

12:00～13:00

共催：株式会社ウェルタス

**少量の血液から 250 項目を測定 - 生活習慣病（心血管疾患・2 型糖尿病）リスクを見える化する血液検査**

演者：福森 陽介（株式会社ウェルタス）

中野 真宏（新小山市民病院 予防医学センター）

座長：島田 和幸（新小山市民病院）

教育講演 10

13:30～14:30

**アディクションの動向と課題**

演者：神田 秀幸（岡山大学学術研究院医歯薬学域 公衆衛生学）

座長：昇 淳一郎（一般財団法人創精会松山記念病院 感染管理・健康管理室）

教育講演 11

14:40～15:40

**新型コロナウイルス感染症 アップデート**

演者：忽那 賢志（大阪大学大学院医学系研究科 感染制御学）

座長：真鍋 憲幸（三菱ケミカル株式会社）

懇親会

18:30～

産業衛生技術部会フォーラム

9:00～11:00

**自立的な化学物質管理への転換**

演者：

F03-1 新しい化学物質管理の概要

伊藤 昭好（（独）労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター）

F03-2 技術部会としての対応計画の概要

中原 浩彦（NAOSH コンサルティング）

F03-3 産業衛生技術専門職のコンピテンシー—コンピテンシーに関する調査・研究から

原 邦夫（産業医科大学産業保健学部）

F03-4 海外の化学物質管理—担当人材の役割と育成の観点から

持田 伸幸（ENEOS 株式会社）

F03-5 自立的な化学物質管理への転換—学会および産業衛生技術部会は何をすべきか—産業医の視点から

土肥 誠太郎（三井化学（株）本社健康管理室）

座長：橋本 晴男（橋本安全衛生コンサルタントオフィス）

藤間 俊彦（AGC 株式会社）

ランチョンセミナー8

12:00～13:00

共催：株式会社エヌ・エー・シー

**3 歩先に行くデータヘルスと健康経営 「形だけ」からの脱却に必要なこと**

演者：福田 吉治（帝京大学大学院 公衆衛生学・帝京大学 産業環境保健学センター）

座長：金森 悟（帝京大学大学院 公衆衛生学）

産業衛生技術部会専門研修会

13:30～15:30

**新しい時代の働き方 -高年齢労働者の安全衛生管理-**

演者：

1 高年齢労働者の安全と健康確保対策 ～エイジフレンドリーガイドラインを踏まえて～

松葉 斉（松葉労働衛生コンサルタント事務所）

2 高年齢労働者のための新しい照度基準の設定と今後

中村 裕之（金沢大学医薬保健研究域医学系 衛生学・公衆衛生学）

3 体力低下が原因となる労働災害対策～安全に働くために必要な体力「安全体力®」の取り組み～

乍 智之（JFE スチール(株)西日本製鉄所（倉敷地区）安全健康室ヘルスサポートセンター）

4 労働現場における高年齢労働を考えるうえでのポイント

横田 直行（三井化学（株）大牟田工場）

5 高齢に伴う健康リスクと支援の実際

帆苺 なおみ（サンデン株式会社）

座長：宮内 博幸（産業医科大学 作業環境計測制御学）

産業衛生技術部会総会

15:30～16:00

International Symposium 1

9:00~11:00

**Quality in imaging for occupational lung diseases**

Presenter:

IS01-1 History and Revision of ILO Classification

Robert Cohen (The University of Illinois Chicago, USA)

IS01-2 Development of ICOERD and its application

Kurt Georg Hering (Klinikum-Westfalen (Miners Hospital), Germany)

IS01-3 The international classification of chest CT scans for occupational and environmental respiratory diseases in a Cohort of World Trade Center responders

Rafael E. de la Hoz (Icahn School of Medicine at Mount Sinai, USA/Harvard Medical School, USA)

IS01-4 Medical Screening and Diagnosis of Pneumoconiosis in Asia

Wiwatana Tanomkiat (Prince of Songkla University, Thailand)

Commentator: Taro Tamura (Shimane University)

Chairperson: Yukinori Kusaka (Shimane Prefectural, Federation of Agricultural Cooperative for Health and Welfare)

Co-Chairperson: John E. Parker (West Virginia University, USA)

教育講演 12 (Infectious Disease Control)

11:00~12:00

**Covid-19 in Brazil**

Presenter: Luiz Henrique Mandetta (Former Minister of Health, Brazil)

Chairperson: Narufumi Suganuma (Kochi Medical School)

Lunch Session

12:00~13:00

**Occupational health in South Asia and its research and practice activities**

Presenter: Tsuyoshi Kawakami (ILO Decent Work Technical Support Team for South Asia, New Delhi, India)

International Symposium 2 (アレルギー免疫毒性研究会企画)

15:30~16:45

**Allergy and Immunotoxicology Research 2022, undaunted by COVID-19 pandemic**

Presenter:

IS02-1 Covid-19 in the workplace in Italy

Claudia Petrarca (University "G. d'Annunzio" Chieti-Pescara, Italy)

IS02-2 Air pollution and infection of SARS-CoV-2

Yasuo Morimoto (The University of Occupational and Environmental Health)

IS02-3 Do microRNAs characterize exposure and asbestos-related diseases?

Claudia Petrarca (University "G. d'Annunzio" Chieti-Pescara, Italy)

Chairperson: Takahiko Yoshida (Asahikawa Medical University)

Hiroo Wada (Juntendo University)

教育講演 13 (Industrial Hygiene)

17:00~18:00

### **Mainstreaming industrial hygiene: the infinite game**

Presenter: Norhazlina Mydin (International Occupational Hygiene Association (IOHA))

Chairperson: Haruo Hashimoto (Hashimoto Occupational Safety & Hygiene Consulting)

ザ クラウンパレス新阪急高知 星の間

産業衛生技術部会幹事会

11:10~12:10

産業医部会編集委員会

14:00~15:00

産業医部会幹事会

15:00~18:00

オーテピア 集会室

産業歯科保健部会幹事会

17:00~18:00



## ■5月28日（土）

高知県立県民文化ホール オレンジホール

メインシンポジウム 3

9:00～11:30

### 医師の働き方改革と産業保健に求められるもの

演者：

MS03-1 医師の働き方改革とその進捗について

坪井 宏徳（厚生労働省医政局／労働基準局）

MS03-2 長時間労働の医師に対する産業保健の役割

今村 聡（日本医師会）

MS03-3 中規模地域中核急性期病院の医師の働き方改革

島田 和幸（地方独立行政法人 新小山市市民病院）

MS03-4 地域医療を担う医療機関における医師の働き方改革の取組みと課題

荒川 梨津子（石巻赤十字病院）

MS03-5 医療機関経営の視点から考える医師の働き方改革

裏 英洙（ハイズ株式会社）

座長：黒澤 一（東北大学大学院医学系研究科 産業医学分野）

計田 香子（高知県医師会）

ランチョンセミナー9

12:00～13:00

共催：株式会社 Zene

### ポリジェニックスコアを用いた心疾患の先制医療の可能性

演者：多田 隼人（金沢大学附属病院 循環器内科）

座長：井上 昌洋（株式会社 Zene）

産業医部会総会

13:30～14:00

産業医部会フォーラム

14:00～16:00

### 新しい時代の産業医の働き方 -after コロナの産業医活動を考える-

演者：

F01-1 新しい時代の産業医に求めるもの

高倉 俊二（厚生労働省労働基準局 安全衛生部 労働衛生課）

F01-2 事業者と産業医が協力して、自律的に取り組む産業医活動

斉藤 政彦（大同特殊鋼株式会社）

F01-3 『遠隔産業衛生』の射程

神田橋 宏治（合同会社 DB-SeeD）

F01-4 「産業医の連携～衛生管理者、産業保健師から社労士まで」

福本 正勝（株式会社 i・OH 研究所）

指定発言：スキルを不断に向上させる方法

浜口 伝博（ファームアンドブレイン有限会社）

座長：谷山 佳津子（朝日新聞社労務部（健康管理））

齊藤 恵（日亜化学工業株式会社総合部門管理本部産業医室）

高知県立県民文化ホール グリーンホール

シンポジウム 15

9:00～11:30

### 長期メンタル休職者に対する職場適応力向上のための工夫 ー様々な立場からー

演題：

S15-1 長期メンタル休職者に対する職場適応力向上のための工夫 ～主治医の立場から～

塚本 浩二（ハートクリニック大船）

S15-2 長期メンタル休職者に対する職場適応力向上のための工夫 ～外部 EAP による実践と工夫～

榎本 正己（株式会社 ジャパン E A P システムズ）

S15-3 長期メンタル休職者に対する職場適応力向上のための工夫 ～様々な立場から～

山本 順一（一般社団法人 リファイン就労支援センター）

S15-4 企業における休職者サポートの事例について

新行内 美穂（株式会社 リクルートスタッフィング）

S15-5 いわゆる高尾メソッドと「二人羽織」による支援

小島 健一（鳥飼総合法律事務所）

座長：高尾 総司（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野）

小島 健一（鳥飼総合法律事務所）

産業看護部会総会

13:00～14:00

産業看護部会フォーラム

14:30～16:30

### 持続可能な産業保健活動について -多様な健康支援の視点-

演者：

F02-1 健康経営と健保コラボヘルスから見える健康支援

赤澤 百合子（株式会社 タダノ総務部安全衛生G）

F02-2 中小企業の産業保健看護活動

木内 里美（全国土木建築国民健康保険組合 高松健康支援室）

F02-3 当社の健康経営への取組みについて

岩村 和典（ニッポン高度紙工業株式会社）

指定発言：五十嵐 千代（産業看護部会長）

座長：川上 美紀（株式会社 四国銀行人事部）

黒川 洋子（四国電力(株) 香川支店）

専門医制度委員会	9:30～12:00
----------	------------

専門医制度説明会	13:00～14:00
----------	-------------

講師：川波 祥子（専門医制度委員会事務局長）

オーテピア ホール

シンポジウム 16 （学術委員会・若手研究者の会企画）	10:00～12:00
-----------------------------	-------------

### With/After コロナ時代の研究活動における知恵と課題-若手研究者の等身大の経験から-

演者：

S16-1 行動経済学やナッジを応用した健康増進活動の推進：研究活動の現状と課題に着目して

杉本 九実（帝京大学大学院 公衆衛生学研究科）

S16-2 専属産業医の実務と研究の両立：コロナ禍で影響を受けた経験をもとに

小笠原 隆将（三菱ふそうトラック・バス株式会社）

S16-3 若手研究者における育児との両立-等身大の経験から-

加藤 梨佳（自治医科大学附属病院 精神科）

S16-4 With/After コロナ時代の研究活動における知恵と課題：実験研究の立場から

池田 大樹（独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所）

S16-5 COVID-19 に関する研究に携わっている立場から

日野 亜弥子（産業医科大学産業生態科学研究所 産業精神保健学研究室）

座長：金森 悟（帝京大学大学院 公衆衛生学研究科）

可知 悠子（北里大学医学部 公衆衛生学）

市民公開講座	13:30～15:30
--------	-------------

### 小規模事業所への支援に何ができるか？何が必要か

演者：

F06-1 小規模事業場におけるメンタルヘルス対策の現状と課題

江口 尚（産業医科大学産業生態科学研究所 産業精神保健学研究室）

F06-2 小規模事業場の支援を行う産業保健専門職の立場から

中尾 由美（中尾労働衛生コンサルタント事務所ワーク&ヘルス）

F06-3 高知家まるごとノーリフティングの実践 ～小規模事業所を巻き込む地域での取り組み～

下元 佳子（一般社団法人 ナチュラルハートフルケアネットワーク）

F06-4 一番大切な事は 一番大切な事を 一番大切にすること

中澤 清一（四国管財株式会社）

F06-5 中芸広域連合小規模法人ネットワーク化構築事業の経験から

今井 章博（中芸広域連合介護サービス課）

座長：江口 尚（産業医科大学産業生態科学研究所 産業精神保健学研究室）

槇本 宏子（医療法人 精華園海辺の杜ホスピタル）

地域交流集会（市民公開講座）

9:00～10:30

**地域課題としての労働安全衛生：現状と展望**

演者：

F07-1 トラック運送業における労働安全衛生の取り組みと働き方の課題

市川 稔道（日本労働組合総連合会高知県連合会(連合高知)）

F07-2 高知地域における労働災害・職業病の経過

近藤 眞一（医療法人防治会 きんろう病院）

F07-3 地域における産業保健サービスの模索 -保健所が提供した勤労者への産業保健活動の経験から-

甲田 茂樹（（独）労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所）

座長：堤 明純（北里大学医学部公衆衛生学単位）

市川 稔道（日本労働組合総連合会高知県連合会(連合高知)）

産業歯科保健部会 2022 年度前期研修会

11:00～12:00

**特定健診・標準的な質問票における咀嚼等の歯科関連質問の活用について**

演者：安藤 雄一（国立保健医療科学院・生涯健康研究部）

座長：森田 学（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 予防歯科学分野）

産業歯科保健部会総会

13:30～14:00

産業歯科保健部会フォーラム

14:00～16:00

**明日を創造する産業歯科保健 ～地域との連携～**

演者：

F04-1 「THP 指針の改正とその背景」

山本 秀樹（日本歯科医師会）

F04-2 歯科特殊健康診断についての解説

木下 隆二（木下歯科医院）

F04-3 新潟県における産業歯科保健活動 ～歯科医師会の立場から～

木戸 寿明（新潟県歯科医師会）

F04-4 産業保健師と歯科医師の協働（第3報） -THP にみる事業外資源の活用-

富永 沙絵子（富士通コミュニケーションサービス株式会社）

F04-5 産業保健師と歯科医師の協働（第3報） -企業での事業外資源の活用と連携-

沼田 和治（医療法人静高会 うぐるす歯科医院）

座長：尾崎 哲則（日本大学歯学部）

野村 圭介（高知県歯科医師会）